

ちょっと拝見!

MOKA



の職場



社名入り高架水槽



インク煉り作業



休日はサッカーでリフレッシュ

大和製罐(株)真岡工場
DI 製造課

あつた しんご
熱田 真悟さん (31歳)

「一仕事一片付け」をモットーに
取り組んでいます!



仕事内容を教えてください

現場で、缶胴印刷工程を担当しています。無地のアルミ缶にビールやジュース、魚介、果物などの商品デザインを印刷する作業です。

凸版曲面印刷と言って、版画のように文字や背景を転写し、クリアーという塗料を使って仕上げます。

この工程のオペレーティングは、色調(濃淡など)の調整が難しく、季節によっては、温度差が影響して、色むらができてしまうので、常に目を凝らして確認作業を行っています。難しい作業ですが、商品の顔なので、やりがいがあります。コンビニやスーパーで携わった商品を見かけると、うれしく達成感に満たされます。

入社のきっかけは何でしたか?

業界トップクラスの総合容器メーカーで、飲料缶などの製品は、国内市場シェア約3割を占めており、将来性のある会社だと思った

からです。その他、福利厚生(家族手当や社宅制度など)が充実していることも決め手でした。

仕事と子育ての両立はできていますか?

現在1児の父ですが、夫婦間ではお互いに完璧を求めず、ルールをつくり、協力するようにしています。例えば休日は、互いに一人の時間をつくるよう心がけています。自分はその時間に、小学校から続けているサッカーをしたり、温泉でサウナに入ったり、実家の犬の散歩をしたりなどしてリフレッシュしています。

今後の目標を教えてください

アルミ缶の印刷といった「熱田!」と思われるぐらいの存在を目指しています。今は技術や知識が不十分なので、アドバイスをいただいたその時に、全力で全て吸収するような気持ちで取り組んでいます。

会社プロフィール

大和製罐株式会社

【所在】鬼怒ヶ丘 15-2

【設立】昭和14年5月



会社 HP



大和製罐は、創業80年の歴史を誇る企業で、缶詰用空き缶、化粧品や食品用容器の製造販売を行っています。新感覚のニューボトル缶(ポトル型のアルミ缶)開発で世界的な賞「Can Of The Year」国内製缶業界で初めて獲得しました。これからも容器の可能性に挑み続けます。

掲載希望の方は秘書広報課広報係へ
Tel. 83-8100 kouhou@city.moka.lg.jp



あの日あのことろ

第416回



きし ゆうじ
岸 勇次さん
(亀山在住・80歳)



まちの人たちを笑顔にする
エンターテイナーとして

私は昭和18年、埼玉県川越市で生まれ、3人兄弟の次男として育ちました。川越は江戸時代の頃から桐たんす作りが盛んで、父や祖父も桐たんす職人でした。幼い頃は、外で遊ぶのが大好きな活発な少年で、友達とチャンバラごっこをしたり、近所のお寺で木登りをしてお寺の人によく叱られていました(笑)。

中学2年生の時、兄の友人が乗っていたバイク「Honda スーパーカブ」の影響で、「自分もいつか、あのかっこいいバイクをつくりたい」と強く思うようになり、中学を卒業後、自動車整備の専門学校へ進学しました。在学中は座学と実技に明け暮れ、念願の本田技研工業(株)の就職試験に合格することができました。昭和35年に入社し、配属は埼玉県和光工場の組み立て課でした。その



携わった製品とともに

消費生活センターメモ No.485

水回り修理、害虫駆除などの
緊急時の駆け付けサービスのトラブル



<事例>トイレから水漏れし、ネットで見つけた「水回り修理980円から」と広告している業者に修理を依頼した。「便器交換が必要なので30万円かかる」と言われ、しぶしぶ了承した。

思わぬ高額請求 トラブル急増

インターネット上の広告やチラシで見た事業者へ、水漏れ修理、鍵の交換、車の故障、害虫駆除など、日常生活で緊急を要する修理等を依頼してトラブルになるケースが急増しています。



【相談窓口】消費生活センター(くらし安全課内)
Tel. 0285-84-7830 (ハナシテナヤミナシ)
平日 9:00~12:00 13:00~16:00 ※相談料無料

頃の会社は、二輪車生産台数日本一、株式上場、海外進出、4輪車の生産開始など、日本経済とともに成長していた時期でした。自分が担当していた組み立て、鋳造も日々活気にあふれていました。

家族で真岡へ越してきたのは、昭和62年。真岡工場の規模拡大に伴う異動でした。真岡工場では、これまでの経験を生かし、安全運転管理の責任者として、業務の事故防止に取り組みました。

退職後、シルバー大学へ2年間通い、現在、市内外でボランティア活動をしています。老人ホームでは芸能ボランティアを行い、民謡や手品、歌などを披露しています。他にも、市内の幼稚園児や小学生たち向けの昔遊び体験や読み聞かせ、段ボール工作を行うホンダ環境ワゴン活動、そして真岡市ファミリーサポートの会員として地域の子育て世代を支援しており、子どもたちには「ゆうじじいちゃん」の愛称で親しまれています。子どもたちはもちろん、活動で関わる人たちの楽しそうな様子や笑顔を見ると、とてもうれしい気持ちになり、活動の原動力にもなっています。



老人ホームで伝統芸能「ガマの油売り」を披露

もたちはもちろん、活動で関わる人たちの楽しそうな様子や笑顔を見ると、とてもうれしい気持ちになり、活動の原動力にもなっています。

これからも健康の秘訣である、犬の散歩やラジオ体操、ゴルフ、麻雀(マーじゃん)を日々の楽しみに、地域の人たちを笑顔にする活動を続けていきたいですね。

「安さ」だけで慌てて事業者を選ばない

現場を見て作業内容や料金が提案されるため、広告に表示された料金で済むとは限りません。緊急時は焦って冷静な判断ができなくなるため、日頃から自分でできる応急処置や信頼できる事業者を調べておくことで安心です。



トラブル回避のポイント

- ・ 事業者に来訪を求める前に、出張料、点検料、修理費用、キャンセル料などをしっかり確認する。
- ・ 複数社の見積もりを比較検討する。
- ・ 広告等の表示額と実際の請求額が大きく異なる場合は、クーリング・オフできる可能性がある。